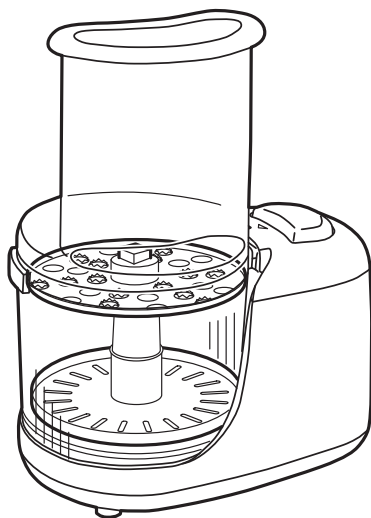
取扱説明書

保証書付

家　庭　用

●業務用として使用しないでください。
●他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

大根おろし器 おろしの達人

YDS-351

も　く　じ

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

●このたびは、弊社大根おろし器をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

禁止

交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火・火災の原因になります。

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない

- 感電や発火したり、異常動作してけがの原因になります。

※故障と思われるときは、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

禁止

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない。コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 感電や発熱による火災の原因になります。

指示に従う

定期的に電源プラグのほこりをふき取る。電源プラグにピンやゴミを付着させない

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。**電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。**

プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

- けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

⚠警告

禁止

電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない

- また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。
  ※結束バンドは必ず外す。

プラグを抜く

容器やフタなどの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。

禁止

開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない

- 感電や異常動作してけがをする原因になります。

禁止

安全スイッチを細い棒などで押さない

- 不意に動作してけがをしたり、故障の原因になります。

禁止

運転中やおろしカッターが完全に停止するまでは投入口や容器の中に指・スプーン・箸など食材以外のものを入れない

- けが・故障の原因になります。

禁止

おろしカッターを露出したまま運転しない。回転中のおろしカッターは危険なので絶対に触れない

- けがの原因になります。

指示に従う

包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- 故障・感電・ショート・火災の原因になります。

指示に従う

投入口やおろしカッターの上に残った食材を取り出すときやお手入れのときはおろしカッターの刃に注意する

- けがの原因になります。

接触禁止

おろしカッターの刃は鋭利なので直接手で触れない

- けがの原因になります。

禁止

運転中やおろしカッターが完全に停止するまでは容器やフタなどの取り付けや取り外しはしない

- 食材がこぼれたり、けが・故障の原因になります。

禁止

本製品は大根おろし、すりおろしリンゴ専用です。大根、リンゴ以外の食材は調理しない

- 故障・けがの原因になります。

禁止

お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない。乳幼児の手の届く所で使用したり、保管しない

- 感電・けがの原因になります。

⚠注意

指示に従う

1回の連続運転は3分以内とするそれ以上運転する場合は20分以上休ませてから運転する（3分運転ごとに20分以上休止）

禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない

- 感電やショートして発火することがあります。

※必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

⚠注意

おろしカッターが完全に停止したのを確認してから電源プラグを抜き差しする
- けが・故障の原因になります。

40℃以上のお湯で容器やフタなどを洗ったり、40℃以上の熱い食材を容器に入れない
- 変形・変色・破損の原因になります。

不安定な場所や次の場所で使用しない
- 故障・けが・感電・火災の原因になります。
  - 火気（コンロ・ストーブ）などの近くや直射日光のあたる所。
  - 高温（40℃以上）になる所。
  - ほこりや金属片の多い所。
  - 油や油煙・引火性のガスのある所。
  - 雨や水のかかる場所や湿気の多い所。

運転中に本体を持ち運んだりしない
- けが・故障の原因になります。

本体や容器などを落としたり、強い衝撃を与えない
- 故障・破損・感電の原因になります。

食材をおろすとき、必要以上の力で押込棒を押し込まない
- 故障・事故の原因になります。

押込棒以外のもので食材を押し込まない
- 故障・事故の原因になります。

本製品は一般家庭用です。絶対に業務用に使用しない
- 本製品に無理な負担がかかり、火災・事故・故障の原因になります。

調理以外の目的で使用しない
- けが・故障の原因になります。

電源コードを持って本体を引きずらない
- 故障・事故の原因になります。

容器やフタなどを電子レンジ・オーブンレンジ・食器洗い乾燥機などで使用しない
- やけど・変形・破損の原因になります。

食材が多すぎたり、その他の原因でおろしカッターの回転が遅かったり、停止したときはすぐに運転を中止する
- 故障・けが・事故の原因になります。

本体に容器やフタなどを取り付けていない状態で運転しない
- けが・故障の原因になります。

※必ず容器やフタなどを取り付け、食材を入れてから運転してください。

カラ運転や極端に少ない食材で運転しない
- けが・故障の原因になります。

移動や持ち運ぶときは注意する
- 本体や容器など落下すると破損・故障・けがの原因になります。

容器やフタなどを確実に取り付けて運転する
- けが・故障の原因になります。

容器から調理物を取り出すときは、付属品のスプーンを使用して取り出す
- けがの原因になります。

回転軸を指で押したり、曲げたりしない
- 故障・事故の原因になります。

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
- 変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

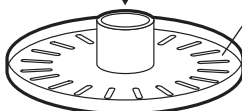
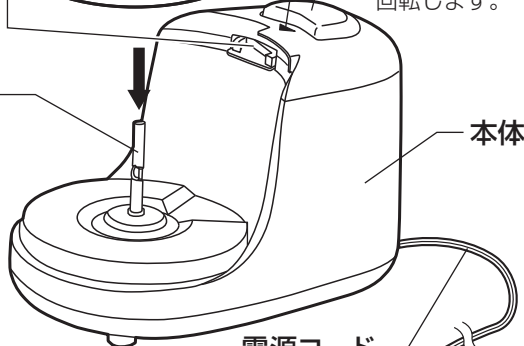
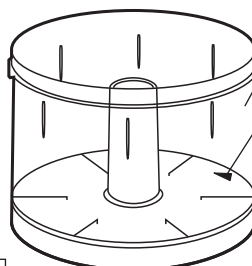
各部の名称とはたらき

⚠注意

禁止 **回転軸を指で押したり、曲げたりしない**
- 故障･事故の原因になります。

※回転軸が曲がったり、傾いたりするとおろしカッターの回転がバランスをくずし、容器破損やけがの原因になります。

■付属品

スプーン…1個
- できあがった調理物を取り出すときに使用します。

ご使用の前に

■はじめてお使いになるときは、8～9ページの「お手入れと保管」を参照して各部品を水洗いする。

必ずお守りください

大根、リンゴ以外のものは調理しない。大豆などの固い食材、じねんじょなどの粘りけの強い食材は絶対に調理しない。

⚠警告

禁止

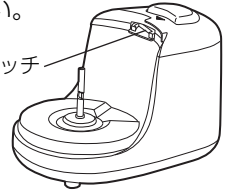
本製品は大根おろし、すりおろしリンゴ専用です。大根、リンゴ以外の食材は調理しない
●故障・けがの原因になります。

安全スイッチについて

■本製品には安全スイッチが設けてあります。
危険防止のため、容器やフタが正しく取り付けられていないと運転できない構造になっています。フタの閉まりかたが不充分などで運転しない場合は、電源プラグを抜いて各部品が正しく取り付けられているか確認してください。

⚠警告

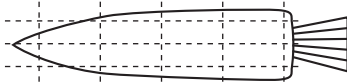
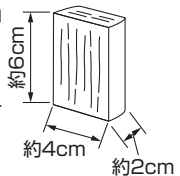
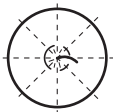
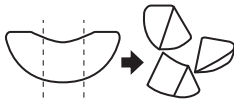
禁止

安全スイッチを細い棒などで押さない
●不意に動作してけがをしたり、故障の原因になります。

使いかた

大根・リンゴの下準備

■大根の場合

カットのしかた

●大根の皮をむき、下図のように繊維方向にそってカットする。

●幅約4cm×高さ約6cm×厚み約2cm（約50g）にカットする。
（一回に投入できる大根の大きさです）
※できる限り正確に計ってカットしてください。

	最大調理容量の目安	運転時間の目安
汁切りプレート有りの場合	カットした大根２個分（約100g） ●100g以上おろすと大根の汁が汁切りプレートを超え、汁気の多い大根おろしになります。	約10秒
汁切りプレート無しの場合	カットした大根５個分（約250g）	約25秒

ワンポイントアドバイス

●焼いたさんまに大根おろしをそえる場合、1尾につきしぼった大根おろし約40gが目安になります。大根おろしの分量はお好みに合わせてください。

■リンゴの場合

カットのしかた		
●リンゴの皮をむき、縦方向に8等分して芯を取る。	上から見た図	●8等分したリンゴを下図のようにさらに3等分にカットする。 ※一回に投入できるリンゴの量は投入口の約半分を目安にしてください。

最大調理容量の目安	運転時間の目安
カットしたリンゴ約250g	約25秒

ご使用上の注意

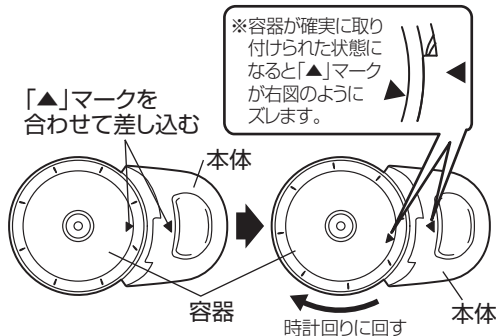
※リンゴは種類によって、果肉の固さが違います。必ず果肉の柔らかいリンゴを使用してください。故障の原因になります。
※リンゴは上図のようにカットし、投入口に入らない場合は、さらに小さくカットしてください。
※カットしたリンゴは投入口の約半分までを目安に入れてください。

大根おろし・すりおろしリンゴの作りかた

※作りかたのイラストは大根おろしで説明していますが、すりおろしリンゴも同様の作りかたです。
※すりおろしリンゴの場合、汁切りプレートは使用しません。

1 本体に容器を取り付ける

●本体を手でしっかり支え、容器底面の「▲」マークと本体の「▲」マークの位置を合わせながら容器を本体に差し込み、時計回りに回して確実に取り付ける。

※容器が確実に取り付けられた状態になると「▲」マークが右図のようにズレます。

2 汁切りプレートを取り付ける（大根おろしのときに使用）

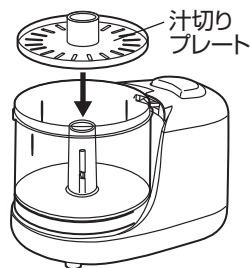
●汁切りプレートを容器の中に入れる。

汁切りプレートについて

■汁切りプレートはお好みでご使用ください

汁切りプレートは大根おろしとおろし汁を分けるときに使用するものです。

●汁気の多い大根おろしを召しあがる場合	▶ 汁切りプレートは使用しません
●汁気の少ない大根おろしを召しあがる場合	▶ 汁切りプレートを使用します

※汁切りプレートを使用しても大根おろしをしぼったように、汁気を完全に分離することはできません。

3 カッター軸とおろしカッターを取り付ける

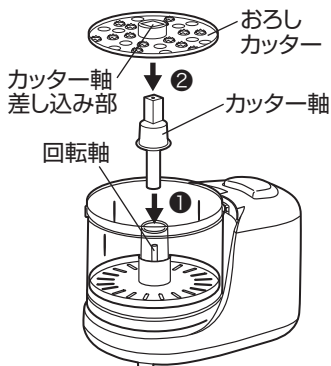
❶回転軸にカッター軸を差し込み、回転軸とカッター軸をかみ合わせる。（カッター軸をつまんで軽く左右に回して、カッター軸が回転しなければかみ合っています）
❷おろしカッターは、刃（目立て）が上になるようにカッター軸に差し込む。

おろしカッター
カッター軸差し込み部
カッター軸
回転軸

⚠警告

接触禁止

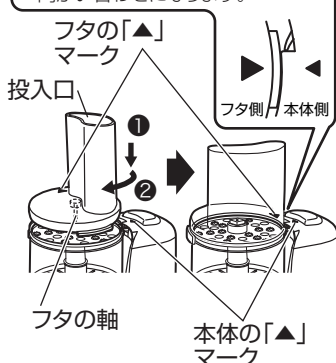
おろしカッターの刃は鋭利なので直接手で触れない
●けがの原因になります。

※おろしカッターを持つ場合は、必ず差し込み部または外周部を持ってください。

4 フタを取り付ける

❶投入口が運転スイッチ側に向くようにして、フタの軸をカッター軸中央の穴に差し込み、フタを取り付ける。
❷容器を手でしっかり支え、フタの「▲」マークと本体の「▲」マークが合うまでフタを時計回りに回して確実に取り付ける。

ご使用上の注意

※カッター軸などが正しく取り付けられていないとフタが正しく取り付けられません。
※フタが確実に取り付けられていないと「安全スイッチ」が働いて、運転スイッチを押しても運転しません。

※フタが確実に取り付けられた状態になると「▲」マークが下図のように向かい合わせになります。
フタの「▲」マーク
投入口
フタ側
本体側
フタの軸
本体の「▲」マーク

5 食材を投入口に入れる

●カットした食材を投入口に入れる。（カットのしかたなどは5〜6ページの「大根・リンゴの下準備」を参照する）

ご使用上の注意

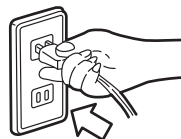
※食材は投入口より飛び出さないようにしてください。
※固い食材、粘りけの強い食材は入れないでください。
※1回に投入できる大きさを超える食材は入れないでください。

6 電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

●電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込む。
※運転スイッチを押した状態で電源プラグをコンセントに差し込まない。
おろしカッターが回転してけがの原因になります。

⚠警告

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●感電・けがの原因になります。

使いかた　つづき

7 食材を押込棒で押し込みながら運転スイッチを押す

●押込棒は必要以上に力を入れず、軽く押し込む。

※運転スイッチを押している間だけおろしカッターが回転します。

※食材が多すぎるなどでカッターの回転が遅かったり、動作しないときはすぐに運転を停止させ、食材を減らしてください。

⚠注意

指示に従う

1回の連続運転は3分以内とする
それ以上運転する場合は20分以上休ませてから運転する
（3分運転ごとに20分以上休止）

8 調理が終わったら電源プラグをコンセントから抜き、フタや容器などを取り外す

●おろしカッターが完全に停止したのを確認し、電源プラグをコンセントから抜いて取り付けと逆の順序で各部品を取り外す。

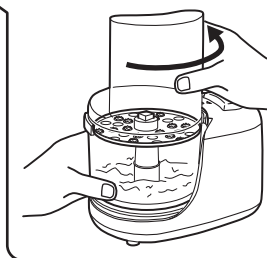
※フタを容器から取り外すときは、手で容器をしっかり支え、フタを反時計回りに回して取り外してください。

●できあがった調理物は、付属品のスプーンを使用して取り出す。

※連続して調理する場合は、おろしカッターの上におろしきれない食材が少量残りますので、フタを取り外して残った食材を取り除いてから調理してください。

⚠警告

指示に従う

投入口やおろしカッターの上に残った食材を取り出すときやお手入れのときはおろしカッターの刃に注意する
●けがの原因になります。

お手入れと保管

■大根おろし器は、食品に触れる調理器具です。お使いになった後は必ずお手入れをして、いつも清潔な状態で使用する。

※お手入れのときは、けがなどを防止するためゴム手袋などを着用してください。

⚠警告

プラグを抜く

容器やフタなどの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●故障・感電・ショート・火災の原因になります。

⚠注意

禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない
●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。
※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

禁止

掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
●変質・破損などにより、けが・事故の原因になります。

■本体（丸洗いできません）

- 水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取る。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤分が残らないようにしっかりふき取る。

ご使用上の注意

※本体の丸洗いは絶対にしないでください。

■容器・フタ・押込棒・汁切りプレート・カッター軸・スプーン（丸洗いできます）

- 台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて丸洗いする。
- 洗剤分が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取ってしっかり乾燥させる。

⚠注意

禁止

40℃以上のお湯で容器やフタなどを洗ったり、40℃以上の熱い食材を容器に入れない

- 変形・変色・破損の原因になります。

■おろしカッター（丸洗いできます）

おろしカッターをお手入れするときは、けがをするおそれがあるので充分注意する。

※おろしカッターを持つときは必ず差し込み部、または外周部を持ってください。

- 台所用中性洗剤をブラシに数滴付けて丸洗いする。
- 洗剤分が残らないように水で洗い流してしっかり乾燥させる。（サビの発生を防ぐために水分をよくふき取って乾燥させてください）

⚠警告

接触禁止

おろしカッターの刃は鋭利なので直接手で触れない

- けがの原因になります。

■保　管

- 保管の前は、必ずお手入れをおこなう。
- お手入れした後よく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管する。（湿ったまま保管するとカビや異臭の発生・故障の原因になります）

仕　　様

電源	交流100V　50-60Hz共用
消費電力	80W
定格時間	3分（3分使用ごとに20分以上休止）
製品寸法（約）	幅：185 × 奥行：110 × 高さ：220mm
製品質量（約）	0.9kg
コード長（約）	1.2m
最大調理容量	250g（大根・リンゴ） ※指定サイズにカットしたもの
安全装置	電流ヒューズ、安全スイッチ

※上記の仕様は改善などのため、予告なく変更する場合があります。

故障かな?と思ったら　次の点検をおこなってください。

症状	原因	処置
運転しない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	●容器やフタが確実に取り付けられていますか?	●安全スイッチが働いています。容器やフタを確実に取り付けてください。
おろしカッターが回らない 振動が大きい	●食材を入れすぎていませんか?	●量を減らしてください。
	●食材が大きすぎませんか?	●小さく切り直してください。
	●回転軸が曲がっていませんか?	●お買上げの販売店に、点検・修理をご相談ください。
おろしカッターの回転が遅くモーターがうなるような音がする	●食材がおろしカッターに引っかかっていませんか?	●おろしカッターに引っかかった食材を取り除いてください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コード、プラグに深い傷や変形がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- 器具に触れるとピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

→ ★異常があれば

ご使用中止!!

故障や事故防止のため、運転を停止し電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

→ ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

①**この製品は保証書がついております。**
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

②**保証期間はお買上げ日より1年です。**
保証期間中の修理はお買上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

③**保証期間経過後の修理(有料)については**
お買上げの販売店にご相談ください。

④**この製品の補修用性能部品の保有期間は**
製造打ち切り後5年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

⑤**アフターサービス**についてご不明な場合は、本書に記載の「**山善 家電お客様サービス係**」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「**山善 家電お客様サービス係**」にご相談ください。

「山善　家電お客様サービス係」

ナビダイヤル **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間:10:00~17:00(土・日・祝日を除く)

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

・FAXでのご相談は　フリーダイヤル **0120-680-287**

・Eメールでのご相談は　**info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。

J-140205